

令和3年度 第2回新城市地域公共交通会議 会議録

1 開催日時

令和3年6月23日（水）午前10時15分から正午まで

2 開催場所

新城市役所4階 会議室

3 委員（22名中19名出席）

所 属 等	氏 名	備 考
新城市長	穂積 亮次	会長
名古屋大学大学院環境学研究科 附属持続的共発展教育研究センター教授	加藤 博和	(副会長)
公益社団法人愛知県バス協会専務理事	小林 裕之	
豊鉄バス株式会社常務取締役営業企画部長	坂本 直也	
豊鉄タクシー株式会社取締役社長	若林 亨修	
東栄タクシー有限会社代表取締役	原田 拓巳	
東海旅客鉄道株式会社東海鉄道事業本部 管理部企画課課長代理	豊田 智隆	
豊橋鉄道労働組合中央執行委員長	長坂 和俊	欠席
新城市社会福祉協議会会長	前澤このみ	
山吉田ふれあい交通運営協議会会長	肥田 芳博	
新城市老人クラブ連合会広報安全部副部長	森 正彦	
新城市小中学校PTA連絡協議会（鳳来中）	夏目 寿紀	
バス利用者代表	加藤久美子	(座長)
バス利用者代表	筒井 博仁	(監事) 欠席
バス利用者代表	齋藤 純子	(監事)
中部運輸局愛知運輸支局 首席運輸企画専門官	山内 三奈	出席 首席運輸企画専門官：鈴木隆史
愛知県都市整備局交通対策課担当課長	澤木 徹	
愛知県新城警察署交通課長	兵藤 収	
愛知県新城設楽建設事務所維持管理課長	堤 一史	
新城地区自治振興事務所長	笹田 明男	
鳳来地区自治振興事務所長	石野 里美	
作手地区自治振興事務所長	横山 卓央	

4 会議次第

1 あいさつ

2 協議事項

- (1) 生活交通確保維持改善計画について
- (2) 鳳来中学校バス停移設について
- (3) 新城市地域公共交通会議補正予算について
- (4) 新城市地域公共交通計画の策定について

3 報告事項

- (1) 令和3年度夏休み小学生50円バスの実施について
- (2) 新城名古屋藤が丘線高速乗合バス「山の湊号」について

(3) 豊鉄バス新豊線運行ダイヤ改正について

4 その他

5 会議の結果

1 あいさつ

(会長)

年度が開けまして2回目となりますが、皆様ご多忙の中にもかかわらず、またコロナ禍で様々ご苦労をされている中でお集まりいただき誠にありがとうございます。

ここ数年は、地域公共交通に関する話題が全国で色々な形で持ち上がってきております。先日もテレビ番組NHKに我らが加藤先生が出ずっぱりで出ておまして、また山吉田の皆さん事業も取り上げられて大変興味深く、また、他の地域の実例も含めて色々な形で工夫が進んでいるなど実感をさせていただきました。本市では、山吉田ふれあい交通、そして作手で始まったデマンド運行などを含め、様々な地域での取り組みも始まっているところでございます。また、新城の市街地の中での地域自治区の中で公共交通のあり方を検討する協議も進んでいると聞いております。また、観光二次交通の面でも様々な取り組みを始めておまして「湯谷温泉もつくる新城線」を新設して、路線を再編したり、今日も話題に出ると思いますが、新城田口線を含めた色々なことについての小さな修正ではありますが、一步一步を確実に積み重ねていかなければならないと思っております。

それから、この会議の直接の課題ではございませんが、既に新聞報道等でご覧のとおりジェイアールバス関東等が運行しております東京圏と関西圏を結びます長距離高速バスが新東名高速道路側への路線変更に伴い、道の駅もつくる新城に停留所を新たに設けていただくということで、それについても包括連携協定を結びまして、単に運行をするというだけではなく、地域振興、防災対策等様々な形で連携を深めていければと思っております。

これからの高齢化社会を含めて、この地域の存続、持続可能性を考える上で住民の皆さんの足の確保の問題は喫緊の課題でありますし、大きく取り上げられる中で我々なりに知恵を出しながら、一つ一つ充実させていきたいと思っております。本日の協議事項はお手元に配布したとおりでございますので、熱心なご審議をいただきますようお願い申し上げますとあいさついたします。

よろしく願いいたします。

(副会長)

先ほども市長からご案内がありましたように、NHKのナビゲーションという番組に出さしていただいて、一応見逃した方もホームページから7月2日まで見られるということで、25分番組のうち17分が取材映像なので、8分で何を話すのか結構な打合せをやったのに、押してしまってもっとしゃべりたいこともあったのですが、今、コロナ禍でどういう大変な状況になっているのか、それに対して新城は山吉田の事例が出ましたが、その他にも色々な取り組みがあるので、どういう方向性があるのかということ、あの時間だけではちょっと論理的に飛躍している部分もどうしてもありますが、わかりやすく見ていただけたらと思うのでご覧いただければと思います。

コロナ禍の後でどれだけの人が動いてくれるかというのが不透明で、でも多分減るんだろうなということにもなっているし、一方で、皆もう我慢できなくてどこかへ行きたいという方も多い中で、かなり少なくなっているけど、すごく行きたい、つまりお金を出してくれる可能性の高い人がうごめいているような、そういう中でこの会議は準備をする、そういう皆さんが自由に動けるようになったときに

新城があるじゃないかと、ぜひ来てくださいというふうに胸を張って言えるようにするというをやらなければいけないということですね。そういう意味では、今日、私は金山駅から国府まで名鉄特急に乗って、そこから豊川稲荷駅へ出た。ちょうど新城富永行きの新豊線があります。以前も話しましたが、豊川は200円と300円という運賃で、コミュニティバスも路線バスも同じ形態です。ところが新城に入ると路線バスの運賃に戻るので、200円、300円で抑えられた運賃が元に戻っていく。新城栄町・新城駅口だと480円になっている。豊川市内だと300円なのが新城だと480円に激増するんですよ。そうすると新城はどうなってんのという感じになるんですね。それは豊川市が市内で200円、300円で動けられるようにするというために、そういうふうの設定されているということで、新城はまた別の考えがあってよいのですが、やはり新城もSバスで運賃の均一性というのをやっていますし、そういうことも一つの懸案としてまだ残っているということも、今日は身をもって体感しましたので、そういったこともあります。それから前回言った新城駅のバスに関する案内がなかったと、これは事務局の方で対応していただいて、案内をつけていただいた。それは私が言ったからということではなくて公共交通会議で言うことで、皆さんもそうだよ、やらなきゃいけないねということになって改善もできるということなので、ぜひそういうご意見もどんどん言っていただいて、この会議から変えられることもいっぱいあるということもぜひわかっていたらいいので、この会議に臨んでいただければと思いますので、よろしくをお願いします。

2 協議事項

(1) 新城市地域公共交通会議設置要綱等の改正について

事務局：協議資料1に基づき説明。

(2) 鳳来中学校バス停移設について

事務局：協議資料2に基づき説明。

(3) 新城市地域公共交通会議補正予算について

事務局：協議資料3に基づき説明。

(4) 新城市地域公共交通計画の策定について

事務局：協議資料4に基づき説明。

3 報告事項

(1) 令和3年度夏休み小学生50円バスの実施について

事務局：報告資料1に基づき説明。

(2) 新城名古屋藤が丘線高速乗合バス「山の湊号」について

事務局：報告資料2に基づき説明。

(3) 豊鉄バス新豊線運行ダイヤ改正について

事務局：報告資料3に基づき説明。

4 その他

<終了>